



# 企業の研究開発戦略における 有益情報の提供

特許庁では「出願動向調査」を毎年行い、国内外の特許、意匠、商標の出願動向を調査・分析し、その調査結果を公表しています。

特許の情報は最新の技術情報であるため、その動向を分析することで先端技術分野の研究開発の方向性を定めるのに役立ちます。

また、意匠、商標の出願動向は経済状況や企業活動と密接に結びついているため、意匠・商標出願戦略、研究開発・デザイン開発戦略、ブランド戦略等の策定を支援するための有益な情報です。

「出願動向調査」は、特定の分野にフォーカスした調査テーマから、分野横断的に動向を調査するものまで様々です。特定の分野に関する特許調査である「特許出願技術動向調査」は、平成29年度までに250以上のテーマを調査しており、テーマも多岐にわたります。

リチウム二次電池

食品用紙器

繊維強化プラスチック

三次元計測

有機EL装置

自動車予防安全技術

ゲーム編集及び遺伝子治療関連技術

樹脂素材と異種素材との接合技術

電池の充放電技術

鉄道管制システム

MIMO技術

水処理

CO<sub>2</sub>固定化・有効利用技術

情報セキュリティ技術

匿名化技術

ハイバリアフィルム

身体用カメラ 施設園芸農業

自動走行システムの運転制御

マンマシンインターフェイスとしての音声入出力

ウェアラブルコンピュータ

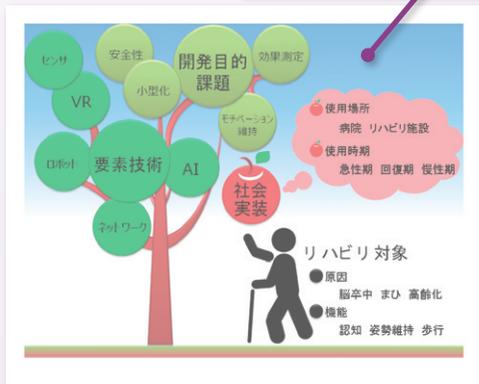
ヒト幹細胞関連技術

ドローン

# ① 力を入れるべき分野がわかる

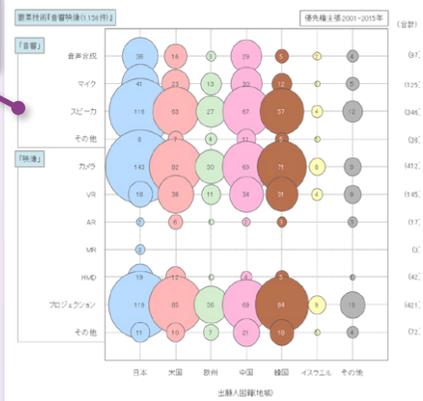
- 要素技術や発明の課題を整理
- 整理した要素技術毎に特許出願を分析
- 日本の強みや弱みがわかり、今後の方向性を示唆

各調査テーマにおける課題、要素技術、応用先を図で分かりやすく可視化!



平成29年度特許出願技術動向調査報告書—リハビリテーション機器—より

各国の強い技術、弱い技術がわかる!



平成29年度特許出願技術動向調査報告書—リハビリテーション機器—より

# 企業の強みとなる3つのメリット

## ② ライバル国・ライバル企業の特許情報を分析

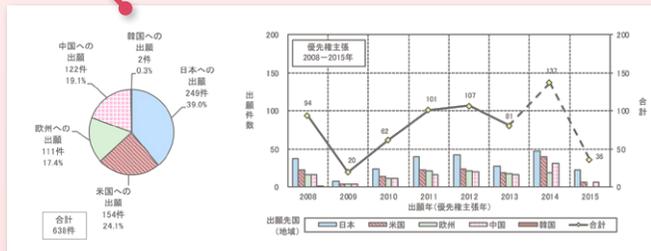
- 有力な出願人が一目瞭然
- 有力な出願人の出願戦略を分析
- 要素技術毎のランキングから、共同研究先の探索も可能

注目すべき出願人を個別に分析、比較!



平成29年度特許出願技術動向調査報告書—マンマシンインターフェイスとしての音声入出力—より

有力出願人の出願動向・各国への出願割合がわかる!

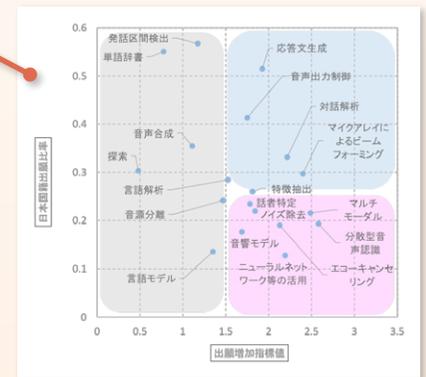


平成29年度特許出願技術動向調査報告書—超音波診断装置—より

# ③ 出願動向以外の情報も合わせた総合的な分析

- テーマに合わせて、論文や市場、関連政策等の調査も実施
- 論文動向と市場動向をみることで、基礎研究から実用化までをカバー
- 市場で強みを持っている企業を、出願動向から分析
- 各国の規制状況など、政策的な視点が加わった分析

日本の強み、弱みを分析!



平成29年度特許出願技術動向調査報告書—マンマシンインターフェイスとしての音声入出力—より



特許と論文の傾向分析!

平成29年度特許出願技術動向調査報告書—リチウム二次電池—より

# 報告書を活用した企業からの声

## 中小・ベンチャー企業でも活用されています

### 「注力すべき分野が見えてきた」

WOTA株式会社

<https://wota.co.jp/company/>

【事業内容】水処理装置の製造・開発  
アルゴリズム開発

平成28年度特許出願技術動向調査報告書 水処理

企業名	RO 逆浸透膜	NF ナノろ過膜	UF 限外ろ過膜	MF 精密ろ過膜	MBR 膜分離活性 汚泥法浸漬膜
A社	○	○	○	○	○
B社	○	○	○		
C社					
D社	○		○		
E社			○		
F社			○	○	○
G社				△	○
H社				○	
I社				○	
J社			○	○	
K社			○		
L社	○	○	○	○	○
N社	○	○	○	○	○
M社	○	△	○	○	○
O社	○		○	○	○
P社			○		
Q社			○	○	
R社			○	○	○
S社	○	○			

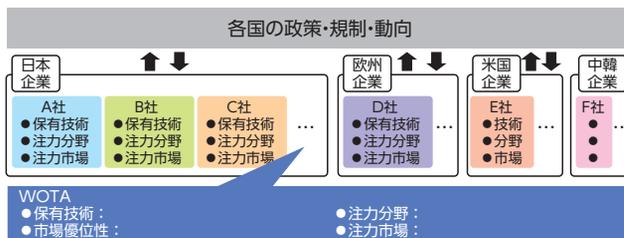
各社の特徴が一目でわかる!

◎：高シェア商品 ○：市販商品 △：開発商品

世界と日本の主要膜企業と膜の種類～調査報告書より～

スタートアップ企業は非常に限られたリソースの中で物事を決定していく必要があります。

関連技術を体系的にまとめるということは非常に負荷が大きいです。出願動向調査の報告書を活用することで、世界各国の政策・規制・動向がわかりました。それとともに、報告書の企業動向を参考に、国内外の大手水処理関連企業の現在の「保有技術」、「注力分野」、「注力市場(国)」を洗い出し、今後注力していくべき分野や市場の検討をすることができました。



WOTA株式会社作成

### 「取引先への説明資料として活用」

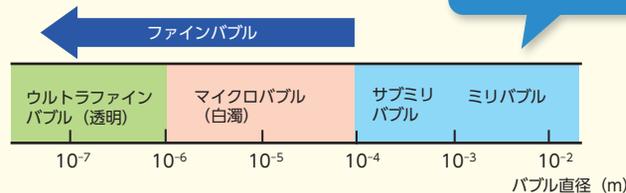
リバソン株式会社

<http://www.riverson.co.jp/>

【事業内容】化学品や医薬品、健康食品の原料を扱う専門商社

平成28年度特許出願技術動向調査報告書 ファインバブル(FB)技術

ファインバブル：粒径100 μm以下の浮遊性微細気泡

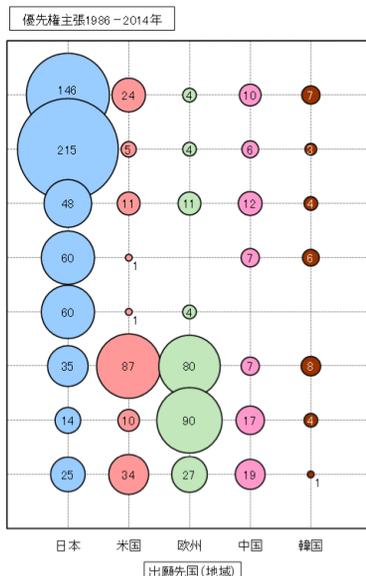


調査報告書より

ファインバブルとは?!

企業ごとに注力している国がわかる!

注目出願人の出願先国(地域)別出願件数  
～調査報告書より～



商社は情報でビジネスを創造するので、FB技術全般動向の把握に重宝しました。

特に学会や勉強会では特定会社(出願人)の講演が多いですが、出願動向調査の報告書により**特定会社以外の技術と市場概要がわかりました**。また提案型ビジネスを行う際、特定会社等の技術資料からでは偏りがあつたところ、本資料を活用することで、技術別FB資料、FB新規市場可能性等が**新規開発を目指す取引先に説明しやすくなりました**。

---

## 出願動向調査のお問い合わせ先

---

特許庁 総務部 企画調査課 知財動向班  
TEL : 03-3581-1101 (ex.2152)  
email : PA0930@jpo.go.jp

出願動向調査



特許



意匠・商標

リサイクル適性<sup>Ⓐ</sup>

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

2019年2月

